

令和3年度当初予算案  
(令和2年度2月補正含む)

主要事項説明資料

建設交通部

## 主要事項説明資料目次

建設交通部

頁	事 業 名	担当課
1	公共事業費	監理課
2	単独公共事業費	監理課
3	防災・減災対策事業費	監理課 河川課 砂防課 水環境対策課
4	府民協働型インフラ保全事業費 緊急浚渫推進事業費	指導検査課 河川課
5	建設DX促進事業費	指導検査課
6	京都・かぐや姫観光推進事業費	道路建設課 道路管理課
7	自転車活用推進事業費	道路管理課
8	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費	交通政策課
9	JR奈良線複線化・高速化整備事業費	交通政策課
10	地域公共交通支援事業費	交通政策課
11	中小河川タイムライン作成支援事業費	砂防課
12	水位・氾濫予測システム導入事業費	砂防課
13	JR向日町駅周辺地区市街地再開発事業費補助金	都市計画課
14	木津川運動公園整備事業費	都市計画課
15	きょうと上下水道未来づくり総合対策事業費	水環境対策課
16	農林水産業基盤整備事業費	水環境対策課
17	住宅耐震化総合支援事業費	建築指導課
18	大規模建築物耐震化支援事業費	建築指導課
19	緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援事業費	建築指導課
20	府営住宅向日台団地整備事業費	住宅課
21	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	港湾企画課
22	「海の京都」事業費	港湾企画課

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	建設交通部関係 公共事業費		新規・ 継続の別		継続																	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源																	
	61,164,000千円 (うち当初:41,885,000千円 2月補正:19,279,000千円)	24,400,209	34,814,000	1,648,558	301,233																	
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を含む「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」を活用し、京都府総合計画(京都夢実現プラン)に基づく「災害からの安心・安全」、「成長・交流・暮らしの基盤づくり」等に向けた基盤整備を着実に推進</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"><b>生活・交通基盤整備</b></td> <td style="text-align: right; padding: 5px;"><b>38,923,083千円</b> (うち当初:29,950,083千円、2月補正:8,973,000千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">▶ 物流ネットワーク強化として、高規格道路へのアクセス道路を整備 ・山城総合運動公園城陽線(城陽橋)[城陽市]、 国道312号(大宮峰山インター線)[京丹後市]、 宇治木屋線(犬打峠)[宇治田原町・和束町]</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom; padding: 5px;">ほか</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">▶ 観光周遊・地域間交流の促進を図る道路ネットワークの整備 ・国道423号(法貴バイパス)[亀岡市]、 国道163号(銭司～木屋)[木津川市～和束町]</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom; padding: 5px;">ほか</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">▶ 道路施設の老朽化対策 ・郷之口余部線[亀岡市]、奈良笠置線[笠置町]</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom; padding: 5px;">ほか</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">▶ 緊急輸送道路等における冠水対策及び無電柱化の推進 ・国道163号(有市)[笠置町]、(都)御陵山崎線[向日市]ほか</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom; padding: 5px;">ほか</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"><b>安心・安全基盤整備</b></td> <td style="text-align: right; padding: 5px;"><b>22,240,917千円</b> (うち当初:11,934,917千円、2月補正:10,306,000千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">▶ 大規模な浸水、土砂災害等による被害の防止・軽減 ・鴨川[京都市]、弥陀次郎川[宇治市]、古川[城陽市]、桂川[亀岡市]、大町谷川[南丹市]、高野川[舞鶴市]、弘法川・法川、 谷河川[福知山市]、福田川[京丹後市]</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom; padding: 5px;">ほか</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">▶ 集中豪雨による浸水被害を軽減する雨水対策の推進 ・いろは呑龍トンネルのポンプ場や公共下水道接続施設の整備</td> <td></td> </tr> </table>						<b>生活・交通基盤整備</b>	<b>38,923,083千円</b> (うち当初:29,950,083千円、2月補正:8,973,000千円)	▶ 物流ネットワーク強化として、高規格道路へのアクセス道路を整備 ・山城総合運動公園城陽線(城陽橋)[城陽市]、 国道312号(大宮峰山インター線)[京丹後市]、 宇治木屋線(犬打峠)[宇治田原町・和束町]	ほか	▶ 観光周遊・地域間交流の促進を図る道路ネットワークの整備 ・国道423号(法貴バイパス)[亀岡市]、 国道163号(銭司～木屋)[木津川市～和束町]	ほか	▶ 道路施設の老朽化対策 ・郷之口余部線[亀岡市]、奈良笠置線[笠置町]	ほか	▶ 緊急輸送道路等における冠水対策及び無電柱化の推進 ・国道163号(有市)[笠置町]、(都)御陵山崎線[向日市]ほか	ほか	<b>安心・安全基盤整備</b>	<b>22,240,917千円</b> (うち当初:11,934,917千円、2月補正:10,306,000千円)	▶ 大規模な浸水、土砂災害等による被害の防止・軽減 ・鴨川[京都市]、弥陀次郎川[宇治市]、古川[城陽市]、桂川[亀岡市]、大町谷川[南丹市]、高野川[舞鶴市]、弘法川・法川、 谷河川[福知山市]、福田川[京丹後市]	ほか	▶ 集中豪雨による浸水被害を軽減する雨水対策の推進 ・いろは呑龍トンネルのポンプ場や公共下水道接続施設の整備	
<b>生活・交通基盤整備</b>	<b>38,923,083千円</b> (うち当初:29,950,083千円、2月補正:8,973,000千円)																					
▶ 物流ネットワーク強化として、高規格道路へのアクセス道路を整備 ・山城総合運動公園城陽線(城陽橋)[城陽市]、 国道312号(大宮峰山インター線)[京丹後市]、 宇治木屋線(犬打峠)[宇治田原町・和束町]	ほか																					
▶ 観光周遊・地域間交流の促進を図る道路ネットワークの整備 ・国道423号(法貴バイパス)[亀岡市]、 国道163号(銭司～木屋)[木津川市～和束町]	ほか																					
▶ 道路施設の老朽化対策 ・郷之口余部線[亀岡市]、奈良笠置線[笠置町]	ほか																					
▶ 緊急輸送道路等における冠水対策及び無電柱化の推進 ・国道163号(有市)[笠置町]、(都)御陵山崎線[向日市]ほか	ほか																					
<b>安心・安全基盤整備</b>	<b>22,240,917千円</b> (うち当初:11,934,917千円、2月補正:10,306,000千円)																					
▶ 大規模な浸水、土砂災害等による被害の防止・軽減 ・鴨川[京都市]、弥陀次郎川[宇治市]、古川[城陽市]、桂川[亀岡市]、大町谷川[南丹市]、高野川[舞鶴市]、弘法川・法川、 谷河川[福知山市]、福田川[京丹後市]	ほか																					
▶ 集中豪雨による浸水被害を軽減する雨水対策の推進 ・いろは呑龍トンネルのポンプ場や公共下水道接続施設の整備																						
担当課・担当名	監理課 経理係	課・担当 電話番号	075-414-5178																			

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	建設交通部関係 単独公共事業費		新規・継続の別		継続																																								
	予算額	17,574,000千円	国庫	起債	その他	一般財源																																							
—			14,654,000	555,842	2,364,158																																								
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府民のくらしの安心・安全を守るための防災基盤整備、橋梁等社会インフラの計画的な予防補修、きめ細やかな小規模改良事業の実施に加え、維持管理上重要な箇所等の浚渫を推進</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2">防災基盤整備</td> <td style="text-align: right;">4,584,534千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施</td> </tr> <tr> <td>▶ ソフト対策</td> <td>・土砂災害警戒情報システムの運用</td> <td style="text-align: right;">ほか</td> </tr> <tr> <td>▶ ハード対策</td> <td>・天井川対策の推進、河川管理施設機能向上、避難所等の防災拠点の保全</td> <td style="text-align: right;">ほか</td> </tr> <tr> <td>緊急自然災害対策事業費 (1,240,000千円)</td> <td colspan="2">安心して暮らせる地域をつくるため、災害発生予防、被害の拡大を防止する防災基盤を緊急的に整備</td> </tr> <tr> <td>緊急浚渫推進事業費 (900,000千円)</td> <td colspan="2">堆積状況や人家への危険度に応じて、対策の優先度の高い箇所を河川維持管理計画等に位置付け、緊急的に浚渫を実施</td> </tr> <tr> <td colspan="2">インフラ長寿命化対策</td> <td style="text-align: right;">4,461,850千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施</td> </tr> <tr> <td>府民協働型インフラ保全事業費 (2,900,000千円)</td> <td colspan="2">府民からの提案による安心・安全整備及びインフラ長寿命化対策を実施</td> </tr> <tr> <td colspan="2">地域密着型基盤整備</td> <td style="text-align: right;">8,527,616千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施</td> </tr> <tr> <td>▶ 地域道路の1.5車線の整備、道路未改良区間の拡幅</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">ほか</td> </tr> <tr> <td>▶ 河川の護岸補修</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">ほか</td> </tr> </table>						防災基盤整備		4,584,534千円	府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施			▶ ソフト対策	・土砂災害警戒情報システムの運用	ほか	▶ ハード対策	・天井川対策の推進、河川管理施設機能向上、避難所等の防災拠点の保全	ほか	緊急自然災害対策事業費 (1,240,000千円)	安心して暮らせる地域をつくるため、災害発生予防、被害の拡大を防止する防災基盤を緊急的に整備		緊急浚渫推進事業費 (900,000千円)	堆積状況や人家への危険度に応じて、対策の優先度の高い箇所を河川維持管理計画等に位置付け、緊急的に浚渫を実施		インフラ長寿命化対策		4,461,850千円	橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施			府民協働型インフラ保全事業費 (2,900,000千円)	府民からの提案による安心・安全整備及びインフラ長寿命化対策を実施		地域密着型基盤整備		8,527,616千円	府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施			▶ 地域道路の1.5車線の整備、道路未改良区間の拡幅	ほか		▶ 河川の護岸補修	ほか	
	防災基盤整備		4,584,534千円																																										
府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施																																													
▶ ソフト対策	・土砂災害警戒情報システムの運用	ほか																																											
▶ ハード対策	・天井川対策の推進、河川管理施設機能向上、避難所等の防災拠点の保全	ほか																																											
緊急自然災害対策事業費 (1,240,000千円)	安心して暮らせる地域をつくるため、災害発生予防、被害の拡大を防止する防災基盤を緊急的に整備																																												
緊急浚渫推進事業費 (900,000千円)	堆積状況や人家への危険度に応じて、対策の優先度の高い箇所を河川維持管理計画等に位置付け、緊急的に浚渫を実施																																												
インフラ長寿命化対策		4,461,850千円																																											
橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施																																													
府民協働型インフラ保全事業費 (2,900,000千円)	府民からの提案による安心・安全整備及びインフラ長寿命化対策を実施																																												
地域密着型基盤整備		8,527,616千円																																											
府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施																																													
▶ 地域道路の1.5車線の整備、道路未改良区間の拡幅	ほか																																												
▶ 河川の護岸補修	ほか																																												
担当課・担当名	監理課 経理係	課・担当 電話番号	075-414-5178																																										

令和3年度当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

共通

事業名	防災・減災対策事業費		新規・継続の別		一部新規			
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源			
	38,157,033千円	11,430,593	24,350,000	948,468	1,427,972			
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣旨・目的</b> 府総合計画の実現に向け、頻発・激甚化傾向にある集中豪雨や今後発生が予想される南海トラフ地震等に備えた先進的な防災・減災対策を講じる。</p> <p><b>2 内容</b></p> <p>(1) 先進的な危機管理・安心安全体制の構築【新規（一部）】(493,510千円)  <b>ア 府・市町村の危機管理体制の強化</b>(172,351千円)          ・常設の危機管理センターを整備（基本設計）【①】          ・6時間先の河川水位や氾濫時の浸水範囲を予測するシステムを構築【⑩】ほか  <b>イ 逃げ遅れゼロ・プロジェクトの推進</b>(321,159千円)  <b>(7) 避難情報の充実</b>          ・府内中小河川において、避難開始を判断する目安となる水位を設定【⑩】          ・防災重点ため池ハザードマップ等の作成支援【⑤】ほか  <b>(4) 避難体制の強化</b>          ・防災士等派遣による水害等避難行動タイムライン作成と避難所運営訓練等を支援【②】          ・消防団と自主防災組織等が連携した避難誘導や避難訓練等を支援【①】          ・災害時要支援者が避難所で必要となる備品等の整備を支援【④】ほか</p> <p>(2) 防災・減災基盤づくり(35,390,493千円)  <b>ア 総合的な治水対策</b>(22,507,324千円)  <b>(7) 「河川改修」</b>          &lt;河川&gt;鴨川(京都市)、戦川(宇治市)、桂川(亀岡市)、高野川(舞鶴市)、竹野川(京丹後市)等【⑨】  <b>(4) 「貯留施設整備」</b>          &lt;下水&gt;いろは呑龍トンネル(京都市、向日市、長岡京市)【⑩】          &lt;ため池&gt;廻り池(亀岡市、南丹市)等【⑤】ほか  <b>(4) 「災害に備える環境整備」</b>          &lt;治山&gt;日吉町生畑岩本(南丹市)等【⑥】ほか  <b>イ 土砂災害対策</b>(4,304,718千円)          &lt;砂防&gt;谷河川(福知山市)、弥陀次郎川(宇治市)等【⑩】ほか  <b>ウ 森林災害対策</b>(3,230,383千円)【⑥、⑦】          平成30年災害(風倒木被害)からの復旧と今後の流木被害の未然防止対策の強化  <b>エ 地震災害対策</b>(4,184,557千円)【⑧】          住宅や緊急輸送道路沿道建築物の耐震化支援などの耐震化対策の重点実施  <b>オ 原子力災害対策</b>(1,163,511千円)【③】          避難路整備や資機材整備などの原子力災害発生時における避難体制の強化</p> <p>(3) その他(2,273,030千円)          土木施設等の災害復旧や総合防災訓練の実施、備蓄物資の充実、災害ボランティアセンターの運営ほか</p>							
担当課 担当名	危機管理部	①危機管理総務課 ②災害対策課 ③原子力防災課	課・担当 電話番号	075-414-4466 075-414-4475 075-414-4473		健康福祉部 農林水産部	④障害者支援課 ⑤農村振興課	075-414-4603 075-414-5053
	建設交通部	⑥森の保全推進課 ⑦林業振興課 ⑧監理課 ⑨河川課 ⑩砂防課 ⑪水環境対策課		075-414-5028 075-414-5006 075-414-5173 075-414-5285 075-414-5315 075-414-5212				

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

建設交通部  
警察本部

事業名	府民協働型インフラ保全事業費 緊急浚渫推進事業費		新規・ 継続の別		継 続										
	予 算 額	4,000,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源									
			—	3,868,000	—	132,000									
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>(1) インフラの長寿命化やきめ細やかな地域づくりに生かすため、身近な安心・安全につながる小規模な工事及びインフラの劣化等に関する府民の気付きを募集し、府民協働によるインフラ保全を推進(安心・安全整備、インフラ長寿命化対策)</p> <p>(2) 全国各地で河川氾濫等による大規模な浸水被害等が発生したことから、維持管理上重要な箇所等の浚渫を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 府民協働型インフラ保全事業費 (3,100,000千円) 【①③】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">事業内容</th> <th style="width: 20%;">所要額</th> <th style="width: 20%;">所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路側溝の整備 歩道の段差解消 道路舗装の補修 河川護岸の補修 道路法面等の補修</td> <td style="text-align: center;">2,900,000</td> <td style="text-align: center;">建設交通部</td> </tr> <tr> <td>信号機の新設 信号機の改良(歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置) 横断歩道等の設置 道路標識・道路標示等の補修</td> <td style="text-align: center;">200,000</td> <td style="text-align: center;">警 察 本 部</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 緊急浚渫推進事業費 (900,000千円) 【②】</p> <p>堆積状況や人家への危険度に応じて、対策の優先度の高い箇所を河川維持管理計画等に位置付け、緊急的に浚渫を実施</p>						事業内容	所要額	所 管	道路側溝の整備 歩道の段差解消 道路舗装の補修 河川護岸の補修 道路法面等の補修	2,900,000	建設交通部	信号機の新設 信号機の改良(歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置) 横断歩道等の設置 道路標識・道路標示等の補修	200,000	警 察 本 部
事業内容	所要額	所 管													
道路側溝の整備 歩道の段差解消 道路舗装の補修 河川護岸の補修 道路法面等の補修	2,900,000	建設交通部													
信号機の新設 信号機の改良(歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置) 横断歩道等の設置 道路標識・道路標示等の補修	200,000	警 察 本 部													
担当課・担当名	①指導検査課 調 整 係 ②河 川 課 整 備 係 ③警 察 本 部 交 通 規 制 課 管 制 係		課・担当 電話番号		075-414-5228 075-414-5285 (代)075-451-9111(5211)										

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	建設DX促進事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	4,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	4,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>建設分野における働き方改革や生産性向上のため、ICT技術を習得するための研修等を実施するとともに、工事現場における立会などの現場確認業務のリモート化を促進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) ICT技術を習得するための支援 民間事業者等との連携により、ICT活用工事の研修・体験や実践に向けたトレーニングを実施し、ICT活用工事の普及拡大を図る。</p> <p>(2) 施工管理業務の効率化への支援 工事現場で日常的に行われている出来形や品質管理等の確認業務について、受発注者双方の待ち時間や移動時間を削減するため、事業者ウェアラブルカメラを貸出し、リモート化による遠隔臨場を実施することにより、施工管理業務の効率化を図る。</p>				
担当課・担当名	指導検査課 調整係 // 指導係	課・担当 電話番号	075-414-5225 075-414-5227		

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

政策企画部  
商工労働観光部  
建設交通部

事業名	京都・かぐや姫観光推進事業費			新規・継続の別		継続	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源		
	171,601千円	82,500	43,000	18,900	27,201		
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>世界的観光都市・京都市に近接し、多くの歴史・文化遺産、自然等の資源を有する乙訓エリアを「竹の里・乙訓」をテーマに、「京都・かぐや姫観光」を推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 「竹の里・乙訓」かぐや姫観光推進事業 ①</p> <p>「竹」をキーワードとした情報発信や周遊イベントの開催、旅行会社やメディアを現地に誘客するファミトリップの実施により、乙訓地域への誘客や賑わいを創出</p> <p>(2) 京都・かぐや姫観光事業 ②</p> <p>「竹の里・乙訓」地域をはじめとする「もうひとつの京都」エリアにおいて、地域の賑わい創出や京都府文化観光大使と連携した情報発信により、広域的な周遊観光を推進</p> <p>(3) 京都・かぐや姫観光関連道路整備事業 ③④</p> <p>周遊環境を改善するため、道路改良を実施</p>						
担当課・担当名	企画参事（南部担当）① 観光室 地域観光振興係 ② 道路建設課 街路係 ③ 道路管理課 安全・指導係 ④		課・担当電話番号		075-414-4513 075-414-4841 075-414-5331 075-414-5262		

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

政策企画部  
建設交通部

事業名	自転車活用推進事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	340,200千円	国庫	起債	その他	一般財源
		127,500	171,000	-	41,700
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>京都の地域資源を紡ぐサイクルルートの形成及び活用による地域の活性化に向けた取組等を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) サイクルプラットフォーム設置事業【①】 3,000千円 府内の地域資源を活かしたサイクルルート網の形成や情報発信等、ソフト・ハード両面から自転車の活用による地域の活性化等に向けた取組を推進する官民連携組織を新たに設置</p> <p>(2) 自転車走行環境整備事業【①】 330,000千円 新規及び既存のサイクルルートにおける走行環境の整備、改善のため、舗装の補修、ルートの誘導ラインの設置等を実施</p> <p>(3) サイクルツーリズム推進事業【②】 7,200千円【再掲】 各広域振興局のこれまでの取組を踏まえたサイクルツーリズムに関するイベントの実施、コンテンツの造成等</p>				
担当課・担当名	① 道路管理課 安全・指導係 ② 企画参事（北部担当） 企画参事（中部担当・府民協働担当） 企画参事（南部担当）		課・担当電話番号	075-414-5262 075-414-5743 075-414-4385 075-414-4513	

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費		新規・ 継続の別	継 続													
予算額	85,020千円	国庫	起債	その他	一般財源												
		—	83,000	—	2,020												
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>鉄道駅の利便性・安全性の向上等を図るため、国庫補助制度と協調し、関係市町とともに、鉄道事業者が行うバリアフリー化事業に対して助成する。</p>																
目的 対象 方法等	<p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象駅</th> <th>主な整備項目</th> <th>予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J R 黄 檜 駅</td> <td>エレベーター設置 他</td> <td>R3～R6</td> </tr> <tr> <td>京阪鳥羽街道駅</td> <td>スロープ設置 他</td> <td>R2～R3</td> </tr> <tr> <td>J R 京 都 駅</td> <td>ホーム柵設置</td> <td>H30～R7</td> </tr> </tbody> </table>					対象駅	主な整備項目	予定年度	J R 黄 檜 駅	エレベーター設置 他	R3～R6	京阪鳥羽街道駅	スロープ設置 他	R2～R3	J R 京 都 駅	ホーム柵設置	H30～R7
対象駅	主な整備項目	予定年度															
J R 黄 檜 駅	エレベーター設置 他	R3～R6															
京阪鳥羽街道駅	スロープ設置 他	R2～R3															
J R 京 都 駅	ホーム柵設置	H30～R7															
担当課・担当名	交通政策課 整備係	課・担当	電話番号	075-414-4360													

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	JR奈良線複線化・高速化整備事業費		新規・継続の別		継続	
	5,238,535千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		—	5,020,000	—	218,535	
事業内容  目的対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>二つの古都（京都ー奈良）を結ぶJR奈良線の利便性向上による京都府南部地域の活性化を図るため、JR奈良線の複線化・高速化第二期事業の早期完成を目指す。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 複線化本体事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道施設設計</li> <li>・線増工事</li> </ul> <p>(2) 複線化に伴う関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山城青谷駅 (R1~R4) 駅舎橋上化</li> <li>・六地藏駅 (H28~R5) 駅舎改築</li> </ul> <p>(3) 西日本旅客鉄道株式会社に対する事業推進のための資金貸付</p>					
担当課・担当名	交通政策課 整備係		課・担当 電話番号	075-414-4360		

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	地域公共交通支援事業費		新規・継続の別		新規	
			国庫	起債	その他	一般財源
予算額	1,126,023千円 (うち2月補正 157,000千円)		40,000	341,000	—	745,023
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>新型コロナウイルスの影響により利用者数が減少している府内公共交通の維持や、地域鉄道の輸送の安全性を確保するため、公共交通事業者が実施する取組を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 地域公共交通計画策定支援事業費① (3,750千円) ・地域公共交通の将来像や交通再編、MaaS等の新モビリティサービスの推進を位置付けた計画策定を支援</p> <p>(2) 生活交通ネットワーク構築支援費① (410,872千円) ・生活交通バスの路線維持費等への支援</p> <p>(3) 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費② (328,669千円) ・地域鉄道事業者が実施する設備整備等への支援</p> <p>(4) 北近畿タンゴ鉄道強靱化対策事業費② (16,000千円) ・北近畿タンゴ鉄道が実施する施設老朽化対策への支援</p> <p>(5) 北近畿タンゴ鉄道支援費② (366,732千円) ・北近畿タンゴ鉄道のインフラ設備の維持管理費等への支援</p>					
担当課・担当名	①交通政策課 企画係 ② " 調整係		課・担当 電話番号		①075-414-4359 ②075-414-4360	

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	中小河川タイムライン作成支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	20,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	20,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>中小河川における洪水時の住民避難を促進するため、避難判断の目安となる水位を設定し、市町村や自主防災組織等の水害等避難行動タイムライン作成を支援</p> <p>2 内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象河川の基本条件（河川断面、流域面積、流路延長等）を調査</li> <li>・蓄積した水位データと雨量実績から、水位上昇速度を分析し、河川ごとに避難開始を判断する水位を設定</li> <li>・設定した避難判断の目安となる水位や河川情報を市町村へ提供し、市町村の水害等避難行動タイムラインの作成を支援</li> </ul>				
担当課 担当名	砂防課 防災係		課・担当 電話番号	075-414-5315	

令和3年度当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	水位・氾濫予測システム導入事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	160,000千円 ※ 公共事業費(安心・安全基盤整備)の内数	国庫	起債	その他	一般財源
		80,000	79,000	—	1,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>雨量予測や地形データ等をもとに6時間先までの河川水位や氾濫時の浸水範囲を予測するシステムを構築し、市町村による早期のきめ細やかな避難情報発令を支援する。(府・市町村がリアルタイムでシステムを閲覧可能)</p> <p>2 事業概要</p> <p>令和3年度は、基本システムを構築。精度検証等を行い、令和5年度からの運用開始を目指す。</p> <p>〈主な機能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6時間先までの河川水位、氾濫時の浸水区域及び浸水深を予測</li> <li>・氾濫が予測されるエリアをアラート表示</li> <li>・6時間先からリアルタイムまでの氾濫予測区域と、府が公表している浸水想定区域図を重ねて表示可能</li> </ul>				
担当課 担当名	砂防課 防災係		課・担当 電話番号	075-414-5315	

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	JR向日町駅周辺地区市街地再開発事業 費補助金		新規・ 継続の別	継続													
予算額	59,500千円	国庫	起債	その他	一般財源												
		—	—	—	59,500												
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>JR向日町駅周辺地区には広大な未利用地が残されていることから、都市機能を集積し、都市拠点としての魅力を高めるため、市街地再開発事業による都市基盤の整備を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業箇所：向日市森本町及び寺戸町地内</li> <li>・区域面積：約0.8ha</li> <li>・施行者：市街地再開発組合</li> <li>・主な施設：再開発ビル、自由通路、東口駅前広場</li> <li>・総事業費：約175億円（補助対象事業費約54億円）（予定）</li> <li>・事業期間：令和2年度～令和7年度（予定）</li> <li>・府補助対象：再開発ビルに係る調査設計計画、土地整備、共同施設整備費等</li> <li>・令和3年度事業内容：建築実施設計</li> </ul> <p>【補助金スキーム】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">←</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">補助基本額</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">国 1/3</td> <td style="text-align: center;">施行者 1/3</td> <td style="text-align: center;">市町村1/6</td> <td style="text-align: center;">府1/6</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地再開発事業に係る国庫補助対象経費の6分の1（市町村へ補助）</li> </ul>					←	補助基本額				→	国 1/3	施行者 1/3	市町村1/6	府1/6		
←	補助基本額				→												
国 1/3	施行者 1/3	市町村1/6	府1/6														
担当課・担当名	都市計画課 地域整備係		課・担当 電話番号	075-414-5333													

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	木津川運動公園整備事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	230,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		93,500	119,000	—	17,500
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 令和2年度に新たな基本計画を策定する木津川運動公園について、新名神高速道路の整備や周辺土地利用が進む中、供用中の南側区域と一体となった魅力溢れる都市公園を目指し、子育て世代が住みやすい環境づくり、健康長寿社会の実現等、府民から親しまれ賑わう空間を創出していくため、北側区域と供用中の南側区域をつなぐ南北連絡橋の調査・設計及び用地取得等に着手</p> <p>2 事業内容 (1) 調査、設計等 地形測量、土質調査及び南北連絡橋、公園等の設計業務</p> <p>(2) 用地取得 南北連絡橋に係る用地取得</p>				
担当課・担当名	都市計画課 公園係		課・担当 電話番号	075-414-5272	

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

府民環境部  
建設交通部

事業名	きょうと上下水道未来づくり総合対策事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	37,730千円	国庫	起債	その他	一般財源
		17,585	—	—	20,145
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 目的 将来にわたる安心・安全な上下水道サービスの供給体制を築くため、京都水道グランドデザイン等に基づく市町村の取組を支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 水道基盤強化推進費① 20,610千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府水道事業広域的連携等推進協議会の開催</li> <li>・京都府水道事業のあり方に関する将来推計業務の実施</li> </ul> <p>(2) 下水道広域化推進費② 17,120千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域化・共同化関係会議の運営</li> <li>・汚泥広域利活用構想の策定</li> </ul>				
担当課名	①公営企画課 水道行政・広域化係 ②水環境対策課 計 画 係	課・担当 電話番号		075-414-4373 075-414-5209	

令和3年度当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部  
建 設 交 通 部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	8,417,008千円 (うち2月補正 3,888,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		5,605,798	2,462,000	271,694	77,516
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 農林水産業のイノベーション実現のため、生産基盤を整備するとともに、安心・安全な地域社会の実現のため、農山漁村と森林の防災・減災対策を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>■農林水産業の成長産業化を支える基盤づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高収益作物への転換やスマート農業導入のための基盤整備 ① (国営亀岡中部地区、朝来中地区(舞鶴市)、平田地区(京丹後市) 等)</li> <li>・用排水施設の機能保全や向上を図るための整備 ① (田辺排水機場地区(京田辺市) 等)</li> <li>・老朽化が進む漁港等の長寿命化を図るための整備 ②</li> <li>・収益性の高い林業経営を実現するための林道整備 ③</li> <li>・農村集落における污水处理施設の整備(農業集落排水) ⑤</li> </ul> <p>■しなやかで災害に強い地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池災害の未然防止を図る改修等による防災対策 ① (梅谷地区(木津川市)【新規】、廻り池地区(亀岡市、南丹市) 等)</li> <li>・海岸の保全と災害未然防止を図るための整備 ②</li> <li>・荒廃森林の復旧と山地災害の未然防止を図る治山施設の整備 ③</li> <li>・災害に強い森づくりのための間伐や再造林等の森林整備 ③ ④</li> </ul>				
担当課・係名	①農村振興課 ②水産課 ③森の保全推進課 ④林業振興課 ⑤水環境対策課	計画 防災減災係 漁業漁村係 森林土木係 林業振興・府有林係 計 画 係	電話番号	075-414-5048 075-414-5053 075-414-4994 075-414-5028 075-414-5006 075-414-5209	

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	住宅耐震化総合支援事業費		新規・ 継続の別	継続																													
予算額	93,558千円	国庫	起債	その他	一般財源																												
		750	—	—	92,808																												
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都府建築物耐震改修促進計画に基づき、住宅の耐震性の向上を図るため、耐震診断・耐震改修工事及び耐震シェルター設置の助成を行い大地震による被害の軽減を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>①耐震診断 ◇耐震診断事業を実施する市町村に対し、その経費の一部を補助</p> <table border="1"> <tr> <td>対象住宅</td> <td>昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>住宅の耐震性の評価、耐震改修工事費の概算、耐震改修等に関するアドバイスを実施</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>5.2万円/戸(別途府民負担額 3千円) (府1.3万円 市町村1.3万円 国2.6万円)</td> </tr> </table> <p>②耐震改修等 ◇耐震改修事業等を実施する市町村に対し、その経費の一部を補助</p> <p>●負担割合</p> <table border="1"> <tr> <td>国</td> <td>府</td> <td>市町村</td> </tr> <tr> <td>1 / 2</td> <td>1 / 4</td> <td>1 / 4</td> </tr> </table> <p>●補助内容</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>耐震改修</td> <td>簡易耐震改修</td> <td>耐震シェルター設置</td> </tr> <tr> <td>対象住宅</td> <td colspan="3">昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>改修後の評点が0.7以上に向上する改修</td> <td>屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修</td> <td>耐震シェルターの設置</td> </tr> <tr> <td>補助額の上限</td> <td>100万円/戸 (多雪区域120万円/戸)</td> <td>40万円/戸</td> <td>30万円/戸</td> </tr> </table>					対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅	事業内容	住宅の耐震性の評価、耐震改修工事費の概算、耐震改修等に関するアドバイスを実施	補助額	5.2万円/戸(別途府民負担額 3千円) (府1.3万円 市町村1.3万円 国2.6万円)	国	府	市町村	1 / 2	1 / 4	1 / 4		耐震改修	簡易耐震改修	耐震シェルター設置	対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅			事業内容	改修後の評点が0.7以上に向上する改修	屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修	耐震シェルターの設置	補助額の上限	100万円/戸 (多雪区域120万円/戸)	40万円/戸	30万円/戸
対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅																																
事業内容	住宅の耐震性の評価、耐震改修工事費の概算、耐震改修等に関するアドバイスを実施																																
補助額	5.2万円/戸(別途府民負担額 3千円) (府1.3万円 市町村1.3万円 国2.6万円)																																
国	府	市町村																															
1 / 2	1 / 4	1 / 4																															
	耐震改修	簡易耐震改修	耐震シェルター設置																														
対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅																																
事業内容	改修後の評点が0.7以上に向上する改修	屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修	耐震シェルターの設置																														
補助額の上限	100万円/戸 (多雪区域120万円/戸)	40万円/戸	30万円/戸																														
担当課・担当名	建築指導課 建築防災・安全係	課・担当 電話番号	075-414-5349																														

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	大規模建築物耐震化支援事業費		新規・ 継続の別	継 続																
予 算 額	7,416千円	国 庫	起 債	その他	一般財源															
		—	—	—	7,416															
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正（平成25年11月施行）により耐震診断が義務化された民間の大規模建築物に関する耐震化支援事業を実施する市町村に対する助成</p> <p>2 事業概要</p> <p>[補助対象]</p> <p>不特定多数の者や避難において特に配慮を要する者が利用する建築物で耐震化を図る民間の大規模な建築物</p> <p>[負担割合]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国</th> <th>市町村</th> <th>府</th> <th>所有者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 計</td> <td>1/2</td> <td>1/6</td> <td>1/6</td> <td>1/6</td> </tr> <tr> <td>改 修 等</td> <td>33.3%</td> <td>5.75%</td> <td>5.75%</td> <td>55.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※改修等：耐震改修、建替え</p> <p>※不特定多数の者が利用する建築物の改修等については、災害時の社会貢献が要件</p>						国	市町村	府	所有者	設 計	1/2	1/6	1/6	1/6	改 修 等	33.3%	5.75%	5.75%	55.2%
	国	市町村	府	所有者																
設 計	1/2	1/6	1/6	1/6																
改 修 等	33.3%	5.75%	5.75%	55.2%																
担当課・担当名	建築指導課 建築防災・安全係		課・担当 電話番号	075-414-5349																

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援事業費		新規・ 継続の別	継続																	
予算額	28,830千円		国庫	起債	その他	一般財源															
			11,714	—	—	17,116															
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>地震発生時の迅速な救援活動を確保するため、建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づき、京都府建築物耐震改修促進計画で指定した道路の沿道建築物の耐震化を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>[補助対象] 地震時に道路を閉塞するおそれがある建築物で、昭和56年5月31日以前に着工した建築物</p> <p>[補助事業] 府の防災拠点施設を結ぶ緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化(耐震診断・耐震設計・耐震改修等)を支援</p> <p>[負担割合]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国</th> <th>府</th> <th>所有者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診 断</td> <td>1 / 2</td> <td>1 / 2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>設 計</td> <td>1 / 2</td> <td>1 / 3</td> <td>1 / 6</td> </tr> <tr> <td>改 修 等</td> <td>2 / 5</td> <td>1 / 3</td> <td>4 / 15</td> </tr> </tbody> </table> <p>※改修等：耐震改修、建替え、除却</p>						国	府	所有者	診 断	1 / 2	1 / 2	—	設 計	1 / 2	1 / 3	1 / 6	改 修 等	2 / 5	1 / 3	4 / 15
	国	府	所有者																		
診 断	1 / 2	1 / 2	—																		
設 計	1 / 2	1 / 3	1 / 6																		
改 修 等	2 / 5	1 / 3	4 / 15																		
担当課・担当名	建築指導課 建築防災・安全係		課・担当 電話番号	075-414-5346																	

令和3年度 当初予算案主要事項（令和2年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	府営住宅向日台団地整備事業費		新規・ 継続の別	継 続							
予算額	19,800千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		8,910	—	—	10,890						
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>築50年以上の府営住宅向日台団地（向日市）において、良好な住環境の整備を図るため、PFI手法による民間活力を活用した建替事業を推進する。</p> <p>&lt;団地の概要&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td>棟数・戸数</td> <td>15棟・495戸</td> </tr> <tr> <td>建築年度</td> <td>1966年：8棟、1967年：7棟</td> </tr> <tr> <td>構 造</td> <td>鉄筋コンクリート造5階建</td> </tr> </table> <p>2 事業内容</p> <p>府営住宅向日台団地の建替えに向けたPFI手法に関するアドバイザー業務委託及び土質調査を実施</p> <p>(1) PFIアドバイザー業務委託費 専門的知識を有するPFIアドバイザーの助言を受けて、実施方針等を策定</p> <p>(2) 土質調査業務費 団地敷地の崖地部分に係る土質調査を実施</p>					棟数・戸数	15棟・495戸	建築年度	1966年：8棟、1967年：7棟	構 造	鉄筋コンクリート造5階建
棟数・戸数	15棟・495戸										
建築年度	1966年：8棟、1967年：7棟										
構 造	鉄筋コンクリート造5階建										
担当課・担当名	住宅課 整備係	課・担当	電話番号	075-414-5363							

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

商工労働観光部  
建設交通部

事業名	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費			新規・継続の別		継続	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源		
	1,024,718千円 (うち港湾事業特別会計 900,000千円)	13,527	900,000	9,446	101,745		
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都舞鶴港において、国際コンテナ航路拡充、国際フェリー航路利用促進、外航クルーズ船誘致等、ソフト・ハード一体となった事業を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) コンテナ20,000TEU実現事業 45,500千円① 既存航路の拡充や新規航路開拓のため、コンテナ貨物の20,000TEUの確保を目指して、大口貨物の獲得等に向けた取組を推進</p> <p>(2) 日韓露国際フェリー航路利用拡大事業 12,522千円① 日韓露国際フェリーの利用を増やすための取組を推進</p> <p>(3) 国際フェリー受入事業 7,900千円①② ・国際・国内フェリー航路を活用したネットワーク確立及び受入体制の構築</p> <p>(4) 国際クルーズ誘致事業 30,894千円①② ・日本海側諸港と連携した共同プロモーション活動の実施 ・地元が一体となった乗船客への「おもてなし」の提供</p> <p>(5) 京都舞鶴港クルーズ誘致強化事業 1,800千円① ・舞鶴からの乗船客を増やすためのプロモーションを実施 ・クルーズ船誘致のために海外見本市等においてポートセールを実施</p> <p>(6) 貿易振興対策事業 26,102千円① 貿易関係団体の育成、対岸諸国等との連携によるポートセールスや港湾関連用地への物流関連企業等の誘致を図り京都舞鶴港を振興</p> <p>(7) 京都舞鶴港物流基盤重点整備事業 900,000千円② 舞鶴国際ふ頭におけるⅡ期整備に着手(土地造成に向けた護岸整備を実施)</p>						
担当課・担当名	①経済交流課 港湾経済係 ②港湾企画課 調整係		課・担当電話番号		075-414-4844 0773-75-0192		

令和3年度 当初予算案主要事項(令和2年度2月補正含む)説明

共 通

事業名	「海の京都」事業費			新規・継続の別	一部新規	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源	
	1,461,998千円	88,221	901,000	27,446	445,331	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>日本の顔となる「ブランド観光地域」の形成に向け、新たなステージへステップアップを図り、「海の京都」の持続的展開を図るため、観光地経営の主体となるDMO等とともに、地域の総力を結集して観光地域づくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOによる「海の京都」の持続的展開 93,588千円 ・DMOが観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・観光を入り口とした交流・中長期滞在、さらには移住・定住に向けた古民家や商店街の空き店舗活用など、地域課題に対応する専門人材の配置により、「まちづくり支援法人」へとDMOを進化 等</p> <p>○ ブランド観光地域の形成に向けた受入基盤の強化 1,330,328千円 ・京都舞鶴港において、国際コンテナ航路拡充、国際フェリー航路利用促進等、ソフト・ハード一体となった事業を推進 ・地域の伝統的建造物・古民家等の歴史的資源を活用する取組の支援 ・地域体験コンテンツを磨き上げ、地域をまるごと滞在施設化 等</p> <p>○ 「海の京都」ブランドのPR 38,082千円 ・丹後王国「食のみやこ」の10次産業化等拠点づくりの推進 ・丹後とり貝や岩がき等の「海の京都」の魅力を代表する水産物等の生産拡大、地域ブランド創出の推進 等</p>					
担当課・担当名	①企画参事（北部担当） ②企画参事（中部担当・府民協働担当） ③企画参事（南部担当） ④自然環境保全課 自然環境係 ⑤文化政策室 企画・生涯学習係 ⑥スポーツ振興課 ワールドマスターズゲームズ推進係 ⑦経済交流課 港湾経済係 ⑧観光室 観光企画係 ⑨ 〃 観光基盤推進係 ⑩ 〃 地域観光振興係 ⑪ 〃 広域観光推進係 ⑫農村振興課 移住促進係 ⑬ 〃 里力再生係 ⑭経営支援・担い手育成課 地域営農推進係 ⑮水産課 漁政企画係 ⑯港湾企画課 調整係			課・担当電話番号	075-414-5743 075-414-4385 075-414-4513 075-414-4378 075-414-4217 〃 075-414-5144 075-414-4844 075-414-4854 075-414-4843 075-414-4837 075-414-4838 075-414-4906 〃 075-414-4908 075-414-4992 0773-75-0192	

# 「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

担当課

事業名	概 要	予算額	うち 2月補正	部署名	担当課
<b>1 DMOによる「海の京都」の持続的展開</b>					
「海の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出	84,250		政策企画部	①
京都市との連携によるインバウンド向けプロモーション【DMO共通】	3 DMOと連携し、多言語サイト等を活用した「もうひとつの京都」に関するデジタルプロモーションを実施	2,000		政策企画部 商工労働 観光部	①③ ②⑪
「もうひとつの京都」観光PR事業費【DMO共通】	東京2020オリンピック・パラリンピック等に向け、東京における観光情報発信拠点を活用し、「もうひとつの京都」の魅力を発信	7,338		商工労働 観光部	⑪
		93,588	0		
<b>2 ブランド観光地域の形成に向けた受入基盤の強化</b>					
「もうひとつの京都」多言語情報発信強化事業費【DMO共通】	「もうひとつの京都」多言語Webサイトにおいて、外国人目線で府域の魅力や情報の発信を強化	14,120		政策企画部	① ② ③
「もうひとつの京都」ダイレクトマーケティング事業費【DMO共通】	旅行商品の予約システム等を通じて提供を受けたデータを活用した、効果的なダイレクトマーケティングを展開	2,200		政策企画部	① ② ③
「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費【DMO共通】	伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験など、農山漁村の誇りや暮らしを体感できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援	23,700		政策企画部 農林水産部	①⑫ ②⑬ ③⑭
山陰海岸世界ジオパーク誘客促進事業費	兵庫県や鳥取県等と連携し、山陰海岸世界ジオパークの貴重な地質資源や景観の保全と、観光・ジオツーリズム等の地域振興の取組を展開	3,600		府民環境部	④
新・世界遺産事業費	「天橋立」の世界遺産登録に向け、地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催	1,800		文化 スポーツ部	⑤
ワールドマスターズゲームズ2021開催準備費【DMO共通】	ワールドマスターズゲームズ2021関西の円滑な開催に向けた準備や大会PRを実施	11,700		文化 スポーツ部	⑥
京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	京都舞鶴港において、国際コンテナ航路拡充、国際フェリー航路利用促進、外航クルーズ船誘致等、ソフト・ハード一体となった事業を推進	1,024,718		商工労働 観光部 建設交通部	⑦ ⑬ ⑮
サイクルツーリズム推進事業費(うち「TANTANロングライド」開催支援分)	丹後、中丹地域への観光誘客を図るため、「TANTANロングライド」の参加者に対するおもてなし事業を実施	1,500		商工労働 観光部	⑨
「京の七夕」・「京都・花灯路」連携府域周遊事業費【DMO共通】	認知度の高い「京の七夕」事業や「京都・花灯路」事業と連携・連動した事業を府域で展開	10,000		商工労働 観光部	⑩
インバウンド対策強化事業費(欧米豪インバウンド誘客促進強化事業費)【DMO共通】	1人当たりの観光消費額の高い欧米豪からの観光客を府域へ周遊させるため、旅マエ、旅ナカでのプロモーションや営業専門人材による京都市内の宿泊施設等へのセールス活動を実施	17,500		商工労働 観光部	⑪
新 ミニMICE等誘致促進事業費【DMO共通】	府域の様々な地域で受入可能な小規模な国際会議等をミニMICEと位置付け、ミニMICEをはじめとする多様なMICEの誘致を促進	4,000		商工労働 観光部	⑪
農村型小規模多機能自治推進事業費【DMO共通】	外部人材の活用を含めた地域の基盤づくりや、地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業と提携したビジネスへの発展までを一体的に支援し、トータルマネジメントを行う農山漁村コミュニティ(農村型CMO)を形成	71,195		農林水産部	⑫ ⑬
京都移住促進プロジェクト事業費【DMO共通】	農山漁村の新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力のある地域を創出	136,570		農林水産部	⑫ ⑬
広域連携推進(大丹波、北近畿)事業費【DMO共通】	兵庫県や鉄道事業者等との広域的な連携により、丹波ブランドの活用・強化や北近畿エリアの広域観光地域づくりを推進	1,125		中丹 広域振興局	①

# 「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

	事業名	概要	予算額	うち 2月補正	部局名	担当課
新	中丹スポーツ・トレイル推進事業費【DMO共通】	自転車、カヌー、トレッキングの各コースやサポートステーション等の情報を集約しPRするとともに、登山地図アプリによる情報発信や協力店拡充の取組を実施	2,100		中丹 広域振興局	①
	丹後の周遊観光基盤強化事業費	鉄道事業者と連携した取組等により、観光誘客を促進するとともに「海の京都」シェアエコライドの取組を活用し、WITHコロナに対応した新たな観光コンテンツを造成	3,000		丹後 広域振興局	①
	eバイクツーリズム推進事業費	eバイクのレンタル・充電ネットワーク及び付随サービスが展開できる環境の構築等により、WITH・POSTコロナ社会に対応したサイクルツーリズムを推進	1,500		丹後 広域振興局	①
			1,330,323	0		
<b>3 「海の京都」ブランドのPR</b>						
新	メディア連携プロモーション【DMO共通】	情報発信力の強いメディアを活用し、府域情報の掲載依頼や編集タイアップを行うことにより、京都の旬の魅力を全国に発信	10,710		商工労働 観光部	⑧
	「丹後王国」食と文化・観光の拠点づくり事業費	農林漁業者と連携して食関連ビジネスの推進を行う「丹後・食の王国推進強化員」を設置するとともに、農林漁業者と商工業者の商談会等を実施	9,622		農林水産部	⑭
	京都産水産物生産・流通拡大事業費	京都府水産物の生産拡大及び品質向上、高付加価値加工商材の開発を支援するとともに、京都府産水産物利用店の広域的PRを実施	7,750		農林水産部	⑮
	中丹「食の魅力」発掘・発信事業費【DMO共通】	「京中丹いちおし商品」「京中丹認証ジビエ」など、地域食材を活用した商品開発及び販路拡大の支援、「食の京都TABLE」等の拠点施設で魅力発信・PRを実施	5,000		中丹 広域振興局	①
	「食の京都」丹後いちおし食材ブランディング事業費	「食の京都」をキーワードに、地域の「いちおし食材」を活用した新メニューの開発、「食の京都TABLE」の拠点施設等において魅力発信・PRを実施	5,000		丹後 広域振興局	①
			38,082	0		
<b>総 計</b>			1,461,998	0		